

2020年6月26日

各位

会社名 ロングライフホールディング株式会社
代表者名 代表取締役社長 小嶋 ひろみ
(JASDAQ・コード:4355)
問合せ先 常務取締役経営本部長 大麻 良太
(TEL. 06-6373-9191)

連結子会社におけるリース資産のオフバランスに関するお知らせ

当社の2020年10月期第2四半期連結決算において、建物賃貸借契約を変更したことにより、当社の連結子会社である日本ロングライフ株式会社で計上していたリース資産をオフバランスとすることになりましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 経緯

当社の連結子会社である日本ロングライフ株式会社では、首都圏における事業拡大のため、埼玉県越谷市に有料老人ホームを開設するにあたり、当該施設の建物に関する賃貸借契約を締結し、2020年10月期第1四半期連結会計期間から事業を開始いたしました。当該契約がファイナンス・リース取引に該当することになり、リース資産として計上いたしました。

(2020年3月13日付「連結子会社におけるリース資産計上に関するお知らせ」で開示しております。)

その後、当該賃貸借契約を変更する交渉を行い、2020年4月30日付で契約期間を短縮するなどの変更覚書を締結したことにより、ファイナンス・リース取引に該当しなくなったため、リース資産をオフバランスとすることになりました。また、リース資産とそれに係るリース債務との差額27百万円を特別利益(賃貸借契約変更益)に計上することになりました。

2. これまで計上していたリース資産の内容

(1) 対象施設の名称	ロングライフ越谷
(2) 所在地	埼玉県越谷市千間台西3丁目2番15
(3) 資産の概要	(敷地面積) 1,782.49㎡ (建物構造) 鉄筋コンクリート造 地上5階建
(4) リース資産の計上額	2,474百万円 (「賃借料の総額」から「土地に係る部分」と「建物等に係る部分」に分割した上で、「建物の現在価値」を算出し、「リース資産」として計上しております。)

なお、賃貸借契約の締結につきましては、2018年2月15日付「連結子会社における固定資産の賃借による老人ホーム新設に関するお知らせ」で開示しております。

3. 業績に与える影響

当該特別利益は、2020年10月期第2四半期連結決算に織り込み済みであります。また、通期の業績予想に係る影響は精査中であり、公表すべき事項が生じた場合に速やかにお知らせいたします。

以上